

# 2005 JETSKI NEW MODEL GUIDE

マーケティングコード：**JF800-A1**

モデルネーム：**JET SKI X-2**



写真は試作モデルを撮影したものです。量産品は仕様が異なることがあります。

# アイツが帰ってきた。

1986年から1995年まで生産されていた名機「JETSKI X-2」。販売終了から10年が経過した今もJJSBAのメインクラスとして熱いバトルが展開され続け、全国どのゲレンデにもひたすらX-2に乗りつづけるライダーが存在する。彼らは口を揃えて言う。「X-2以外には興味がない」と。最新機種には目も向けず、新型X-2を切望する彼らの声は年々その熱さを増すばかり。その声に応えるべく、Kawasakiは決断しました。「もう一度X-2を作ろう」と。そうと決まれば、元々X-2の魅力を誰よりも知り尽くしているのは開発者達。彼らの妥協を許さない開発が進みました。「X-2の魅力が損なわれてはいけない。でも全てにおいてX-2を超えなければいけない。」そして2005年秋、X-2はニューモデルとして復活します。X-2らしさに溢れた最新モデルとして。



## カテゴリーは「X-2」

X-2は、現在販売されているどのモデルとも似ていません。ジャンル分けができないモデルです。ランナバウトでもスタンドアップでもなく、スポーツクラスでもない独特の存在感は、X-2だけの領域。敢えて分類するならば、「ハンドル固定型のスキータイプ」といえるでしょう。スタンドアップと同じサイズ・同じ形状の細長い船体に、固定されたハンドルと極小のシート。これがX-2らしさを生み出すのです。

## 独特のライディングフィール

スリムで細長い船体はライダーを乗せたまま水上で安定静止することができません。ハンドルはライダーが立って乗りやすい位置に固定されているので、乗り込みには多少の慣れが必要です。まず、船体の後ろ側から乗り込み、膝でシートを挟んでバランスをとりながらテザーコードを差し込み、スタートボタンを押してエンジン始動。アクセルレバーを握って加速しながら立ち上がります。加速する程に安定するのはスタンドアップと同じですが、あらかじめハンドルがベストな位置に固定されているので、ライダーはハンドルを支点とした思い切ったライディングができます。マシンを豪快に倒しこんで身体を水面ギリギリに落として曲がっていくあのコーナリング感覚、コーナー出口で適度に発生するあのスライド感、それをコントロールしながら立ちあがっていくあの操作感。全てはX-2ライダーを思わずニンマリさせるX-2ならではの「味」が再現されています。しかも、限界は遥かに高くなっているのです。これまではあり得なかったハイスピードでのコントロールが可能。長い間X-2ライダーを魅了してきたX-2ならではの乗り味が、これまでより遥かに高い次元で再現されています。マシンとの一体感、マシンを操る感覚はX-2だけのもの。他のマシンでは決して味わうことはできません。



## スタイリング

旧X-2のイメージを継承しながらも最新のスタイリングに進化させた新設計のデッキ、ハンドル、エンジンフードを採用しています。スタンドアップモデル同様の細長い船体に固定ハンドル、船体前部にボリュームのあるエンジンフード、エンジンフード両サイドに設置されたバックル、船体の中央から後部に置かれた極小のシートなどにより、真横から見るとスリッパのように見える独特のデザインは、まさに21世紀に蘇ったX-2といえるでしょう。

## カラー&グラフィック

ボンドフランジ下を精悍なブラックに。デッキはジェットホワイトをベースにブラックとライムグリーンのグラデーションを施しています。シンプルかつ洗練された最新のグラフィックが、「2005年モデルのX-2」らしさを醸し出しています。



## ハル

ハルは、初心者からプロライダーまで全てのライダーに乗りやすさと戦闘力を与えた800SX-Rのハルを採用。新設計のデッキとの絶妙なセッティングにより、高い直進安定性はそのままに、X-2独特のハンドリング、コーナリングフィールを生み出しています。スタンドアップとは一味違う、X-2ならではのライディングをお楽しみ下さい。



## デッキ

ボンドフランジから上は、全て新設計されています。「X-2」のデザインを継承した新設計のエンジンフードは、両サイドのバックルを外すとハンドルポールのようにハンドルごと上がり、エンジンルームが開きます。エンジンルーム開口部は広くとられ、メンテナンスしやすくなっています。

アグレッシブなスポーツライディングを可能にするため、フットスペースは可能な限り広く設計されています。ライダーは常に最適なライディングフォームをとることができます。また、水中からの乗り込みを容易にするために、後部デッキをシャープにデザインしています。



## シート

スタイリッシュなシートは、モトクロスサーKX80と同タイプ。転倒しても容易に外れないよう、ボルトで留められています。シート下は、バッテリーケースになっています。



## ハンドル

シンプルで美しいハンドルバー & ハンドルパッドは、高い操作性を生み出すと共に、レーシーな雰囲気醸し出しています。



## チョークダイヤル・燃料コック

チョークダイヤル（左）、燃料のON-OFFダイヤル（右）は、ライダーが操作しやすい位置にセットされ、操作性に優れています。

## ノーズカバー

新デザインのノーズカバーは、船体前部の傷を防止するとともに、走行中ライダーにかかる水しぶきを最小限に抑えます。



## 静音水洗システム

シート左下に設けられた水洗キットにより、海で乗った後のエンジン冷却経路の水洗が、エンジンフードを閉じたままで行うことができます。メンテナンス性と周囲の環境に配慮したシステムです。



## エンジン

エンジンは、水冷2ストローク2気筒クランクケースリードバルブ781cm<sup>3</sup>。スタンドアップモデル800SX-Rのエンジンを採用しています。低速から高速まで全エンジン回転域において高出力・クイックなレスポンスを発揮。その性能は、世界中のレースで実証されています。  
※最大で排気量を797cm<sup>3</sup>までアップできる、オーバーサイズピストンをオプションで用意しています。



## ジェットポンプ

ジェット推進システムも、800SX-Rのポンプを採用していますが、新しいデッキとライディングポジションにマッチしたノズル角度にセッティングされています。



**X-2はX-2らしさと最新技術を併せ持ったKawasakiのニューモデルです。  
ぜひ試乗して最新のX-2の魅力をご確認下さい。**

# SPECIFICATIONS

## JET SKI X-2 (JF800-A1)

エンジン	
エンジン型式	水冷2ストローク2気筒クランクケースリードバルブ
総排気量	781cm <sup>3</sup>
ボア×ストローク	82×74mm
圧縮比	7.2 : 1
キャブレター	Mikuni BN 40-38×2
点火方式	DC-CDI
始動方式	エレクトリックスターター
潤滑方式	混合給油方式/60 : 1
スパークプラグ	NGK BR8ES
ドライブシステム	
推進方式	ジェットポンプ 軸流式 単段
推力	3,100N (317kgf)
インペラ径	φ140
性能	
連続最高出力	59 kW (80PS) /6,250rpm
連続最大トルク	94 N·m (9.6kgf·m) /5,750rpm
電装系統	
バッテリー	12V 13Ah
寸法	
全 長	2,310mm
全 幅	730mm
全 高	880mm
乾燥重量	159kg
燃料タンク容量	17リットル
カラー	ジェットホワイト×ライムグリーン
乗艇定員	1名
メーカー希望小売価格	943,950円 (本体価格 899,000円、消費税 44,950円)
発売予定日	2005年11月15日